時のまち

時にまつわる施設や設備が充実

日本標準時となる東経135度子午線が通る明石はまさに「時のまち」。その象徴ともいえる子午線上に建つ天文科学館では、時について学ぶことができる。市内には子午線を示す標識やさまざまな日時計が見られ、整備された都心回遊路「時の道」など、まちを歩けば、時のロマンを感じられるスポットがいっぱい。

明石市立 天文科学館

東経135度日本標準時子午線上に建ち、時や宇宙について学べる科学館。建物そのものが国の登録有形文化財であり、日本の標準時を示す塔時計は明石のシンボルとなっている。現役最古のプラネタリウムがある。

(洋式トイレ)(多目的トイレ)(オストメイト)(おむつ交換台) ※和式トイレあり

【問】明石市立天文科学館 Tel 078-919-5000
✉ otoiawase-tenmon@city.akashi.lg.jp

「時」とゆかりの深い観光スポットを巡るハイキング

通称 時の道 (約2km)

❶ 兵庫県立明石公園(明石城)

→ 詳細は P8

❷ 明石市立文化博物館

→ 詳細は P8

❸ 明石上ノ丸教会

1907(明治40)年創立。建物上部の鐘楼にはオランダ製カリヨン(鐘)がある。建物正面には壁面日時計がある。

【問】明石上ノ丸教会
Tel 078-911-6088
Fax 078-917-7700

❹ 本松寺 (洋式トイレ)

1596年に創建。宮本武蔵作の枯山水庭園や隣接の妙見社はヒラドツツジが有名。ジャイアント馬場さんの墓所で話題に。

【問】本松寺
Tel 078-912-6800
honsyoji.sk@ddknet.ne.jp

❺「時の道」を示す標柱

時の道沿いには干支のプレートを埋め込んだ石の標柱が12ヵ所ある。発見しながら歩いてみては。

【問】明石市 観光プロモーション課
Tel 078-918-5263
✉ kanko@city.akashi.lg.jp

= ❺「時の道」標柱

❻ 月照寺

山門は豊臣秀吉が京都・伏見城の薬医門として建立し、後に明石城の切手門に。明治初期、廃城とともにその役目を終え、移築された。 天皇や上皇からは短籍等も奉納され、その一部は、国や市の指定文化財。

【問】月照寺 Tel 078-911-4947
Fax 078-911-2035

❼ 柿本神社

歌聖柿本人麻呂朝臣をお祀りし「人丸さん」として親しまれている。火災除の神の他に学問、文芸、安産、良縁のご利益あり。境内には人麻呂公の歌碑がたくさんある。

【問】柿本神社 Tel 078-911-3930
✉ akashi@kakinomoto-jinja.or.jp

❽ トンボの標識

東経135度日本標準時子午線の標示柱「あきつ」の古名を持つトンボが日本の古名「あきつ島」の象徴として乗っている。SF漫画作家の松本零士さんが幼少期に見て宇宙に興味を持つきっかけとなった標識としても有名。

【問】明石市 観光プロモーション課 Tel 078-918-5263
✉ kanko@city.akashi.lg.jp

❾ 明石市立天文科学館

→ 詳細は P9

■トイレ情報凡例 (WC)洋式トイレ (WC)多目的トイレ オストメイト おむつ交換台